

## 【2021年度 事業計画】

### I 事業の実施方針

2020年は新型コロナ・ウィルスに翻弄された1年でした。翻弄されたと過去形で書きましたが、残念ながら現在進行形で翻弄されており、いつになった収束するのかかわからないという状況が続いています。このコロナ禍はこれまでの生活様式をすっかり変えてしまいました。職場には行かずに在宅で仕事をするというスタイルがすっかり定着したようです。スコットランドのグラスゴーで開催予定だったCOP26は、延期され2021年に同じグラスゴーで開催されることになりました。きょうとグリーンファンドでも総会がはじめてオンライン開催となりました。街にあふれていた外国人観光客は皆無となり、通りの風景も一変しました。元のような生活に戻ることを期待する向きもありますが、生活スタイルを根本的に見直すいい機会でもあります。

9月に発足した菅内閣は、10月の首相所信表明演説で、「2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すこと」を明言しました。また1月の施政方針演説では、2035年には新車販売で電動車100%を実現すると述べました。これまで温室効果ガスの排出削減に積極的な態度をとってきたとは言えない日本政府としては、思い切った政策転換と歓迎していいでしょう。といっても具体的にどのようにしてカーボンニュートラルを実現するのかは、示されていません。4月に菅首相は、2030年の削減目標をCOP26までに表明すると述べました。従来表明して来た2013年比マイナス26%にどれだけ上積みされるか注目されるところです。そんな中、きょうとグリーンファンドは行政や産業に頼らず個々の人々の熱意によって再生可能エネルギー普及に努めてきた姿勢を今後とも続けていきます。

- ① 2030年までの「勝負の10年間」スタートの年、新しい枠組み作りをすすめ、市民共同発電所を軸に、さらに再生可能エネルギーの普及に努めます。
- ② 市民と共に再エネ100%をめざす新電力と協力・連携し、「おひさまでんきプロジェクト」として再生可能エネルギーを広げていきます。
- ③ 意識を変え、具体的な行動に結びつけるための環境学習を広げます。
- ④ 上記の活動を達成するため、会員の拡大に努めます。
- ⑤ 認定NPO法人の制度を活用し、さまざまなセクターと連携しながら、財政基盤の強化に努めます。

### II 特定非営利活動に係る事業

#### 太陽光発電設備設置事業

- ・ 寄付、おひさま基金、設置協力金、補助金などを組み合わせた従来の柔軟な仕組みで、「おひさま発電所」の設置をめざします。
- ・ 他団体と連携し、新しい枠組みで市民共同発電所づくりに取り組みます。避難所、特に「福祉避難所」の自立電源整備の一環として、さらに設置施設の拡大をめざします。

## 学習活動

2021年度も「おひさま発電所」設置施設にとどまらず環境学習を実施していきます。設置していない施設には「おひさま発電所」実現につながるように環境学習を通して働きかけます。

環境学習としては以下の活動を行います。

- ① 子どもたちに向け、環境腹話術、自然観察会などのプログラムを各施設に提供します。
- ② 日常の遊びの中での環境学習としての「エコすごろく」の貸し出しを進めます。
- ③ 環境への意識改革と行動を促す内容の職員研修を実施します。(以下 テーマ例)
  - ・エコすごろく作りワークショップ
  - ・パペットシアターのシナリオ作りワークショップ
  - ・省エネワークショップ
- ④ 環境学習の機会をとらえて「おひさま発電所」の見学会を実施します。
- ⑤ 災害時の避難施設としての「おひさま発電所」の活用方法（自立運転の仕方など）をレクチャーすると同時に防災の観点からの学習会を実施します。

## サポート活動

- ① 上鳥羽北部いきいき市民活動センター(以下いきセン)に対する環境活動のサポート
  - ・いきセンと協働して継続してきた上鳥羽地域での環境活動のサポートも7年目を迎えるにあたり地域住民の自主的な環境活動をサポートできるよう取り組みを進めます。
  - ・昨今の防災に関する関心の高まりと必要性を受け、地域他団体と連携し、防災セミナーを開催します。
- ② 他府県、他団体のおひさま発電所設置に関するサポートやアドバイス

## 広報活動

- ① ニュースレターの発行  
年2回程度発行し、きょうとグリーンファンドの活動、温暖化やエネルギーなどに関する情報や会員相互の親睦を図る記事を会員・一般市民に提供します。
- ② 各種催しに参加  
環境問題・エネルギーなどに関するイベントや地域の催しに参加して活動を紹介し、理解と協力を求めます。他団体との連携も広げます。
- ③ ホームページなどを使った情報発信
  - ・きょうとグリーンファンドの活動状況をきめ細かく発信できるよう内容を更新します。
  - ・上鳥羽北部いきいきおひさま発電所設置後の活動を紹介します。
- ④ YouTube「きょうとグリーンファンド・ぐりふあんチャンネル」の内容の充実を図ります。

## 協力・連携

- ・認定NPO法人気候ネットワーク
- ・認定NPO法人環境市民
- ・京都府地球温暖化防止活動推進センター
- ・有限会社ひのでやエコライフ研究所
- ・一般社団法人市民エネルギー京都
- ・京エコロジーセンター
- ・京のアジェンダ21フォーラム
- ・京都市ごみ減量推進会議
- ・自然エネルギー学校・京都
- ・NPO法人KES環境機構
- ・国際ソロプチミスト京都ーわかば
- ・一般社団法人上鳥羽絆会
- ・京都市上鳥羽北部いきいき市民活動センター
- ・公益財団法人パブリックリソース財団
- ・ネオス株式会社
- ・株式会社シェアリングマネジメントサービス
- ・太陽ガス株式会社（代理店：Happy Energy）
- ・パワーシフト・キャンペーン
- ・京都市市民活動総合センター
- ・Fridays for Future Kyoto

以上の団体と協力、連携します。